



#### 第9回水道 GLP 認定委員会（8月29日）

阪神水道企業団管理部水質試験所及び福岡市水道局浄水部水質試験所の水道 GLP 認定について審議を行い、審議の結果、水道 GLP 認定を決定した。

#### 第8回営業業務専門委員会（8月30日）

議題①「副委員長の互選について」、副委員長には札幌市水道局営業課長の板垣委員が選出された。次に議題②「水道関係判例集の改訂について」、事務常設調査委員会より本委員会、経営調査専門委員会並びに労務調査専門委員会の3専門委員会に付託された皆事務局より説明があり、今後改訂作業に対し協力を行っていくことが了承された。

続いて、情報交換事項①「コンビニエンスストアにおける収納手数料について」、情報交換事項②「コールセンター設置後の窓口業務のあり方について」、情報交換事項③「休止（無届転居）未納者の対応について」、情報交換事項④「民間委託の業者選定方法について」それぞれ情報交換が行われた。



名古屋市上下水道局  
丹下委員長



札幌市水道局  
板垣副委員長



#### 第254回理事会（9月4日）

副会長の浅利豊中市長が議長となり、はじめに報告事項1「平成19年度水道関係予算の概算要求」について、特別出席の山村厚生労働省水道課長、井上総務省公営企業経営企画室長から説明があった。続いて、報告事項2「第58回全国水道研究発表会の開催地及び開催期日」、報告事項3「第75回総会（秋田市）シンポジウム」、報告事項4「水道事業における調達方式のあり方に関する検討会の設置」、報告事項5「公営企業金融公庫の機能維持」、報告事項6「水道施設耐震工法指針・解説の改訂」、報告事項7「水道維持管理指針2006の発刊及び改訂説明会の実施」について、事務局より提出した資料に基づき説明を行い、報告の通り了承された。

続いて議案の審議に入り、第1号議案「平成17年度日本水道協会会計決算」、第2号議案「平成19年度日本水道協会会計予算」、第3号議案「日本水道協会第75回総会会員提出

問題」、第4号議案「平成19年度上水道関係予算に対する要望」の4件について事務局から諮り、慎重審議の結果、原案のとおり決定した。

会議終了後、第4号議案の議決に基づき、出席理事全員により各関係先に陳情を実施した。



浅利豊中市長



#### 水道 GLP 認定証授与式（9月4日）

先の水道 GLP 認定委員会で、認定が決定した阪神水道企業団と福岡市水道局に対して、初の同時認定証授与式を日本水道協会専務理事室において行った。



福岡市水道局浄水部水質試験所

阪神水道企業団管理部水質試験所

#### 第17回広報専門委員会（9月5日）

議題①「正副委員長の互選について」、委員長には大阪市水道局総務担当課長の田端委員、副委員長には東京都水道局広報サービス課長の吉野委員が選出された。次に議題②「安全でおいしい水道水の情報発信について」、本件は昨年10月に開催された本会札幌総会において提案があったもので、本会が中心となって実効性のある情報発信に取り組むよう決議されたものである。今後の取り組みとして、平成18年10月から平成21年3月までの2年6か月を実施期間として「安全でおいしい水道水推進運動」を立ち上げ、本会、各水道事業者が実施主体となって「安全でおいしい水道水」に対する情報発信を行っていくこととし、本専門委員会として企画に対する協力を行っていくこととした。

続いて、情報交換事項①「安全でおいしい水道水に対する各事業者の方針について」、情報交換事項②「蛇口回帰に向けたPRの取り組み」、情報交換事項③「安全でおいしい水のPRに関するノウハウのデータベース化」について、それぞれ情報交換が行われた。



大阪市水道局  
田端委員長



東京都水道局  
吉野副委員長



### 第118回労務調査専門委員会（9月6日）

議題①「委員長・副委員長の互選について」、委員長には横浜市総務部次長兼人事課長の伊藤委員、副委員長には福岡市水道局総務課長の岡委員が選出された。次に報告事項「水道関係判例集の改訂について」、事務局より改訂作業の進捗状況、今後の予定について説明があった。その後、情報交換事項7題について、それぞれ情報交換が行われた。



### 第3回水道用塗料等調査専門委員会（9月11日）

水道用液状エポキシ樹脂塗料塗装方法（JWWA K 135）規格の衛生性について浸出試験結果を基に審議し、規格（案）をまとめた。

「水道維持管理指針2006」改訂説明会（札幌市：8月29日～30日、仙台市：9月5日～6日、東京第1回：8月24日～25日、東京第2回：9月19日～20日、名古屋市：8月29日～30日、大阪市：9月6日～7日、広島市：9月11日～12日、福岡市：9月13日～14日）

水道施設の維持管理に万全を期すため、改訂版「水道維持管理指針2006」に基づき、水道事業関係の技術職員の方を対象に全国7ブロック別に説明会を開催した。第1日目は「総論」、「安全衛生管理及び災害・事故対策」、「貯水・貯水及び導・送・配水」、「給水装置」、第2日目は「浄水施設及び膜濾過・海水淡水化施設」、「水質管理」、「機械・電気・計装設備」について研修を実施した。

#### 平成18年度未納料金対策実務研修会（大阪会場）（8月28日～8月29日）

水道事業及び賛助会員の主に料金徴収業務に携わる方々約100名の参加を得て、未納料金対策について実務を中心とした研修会を実施した。

また、グループ別のディスカッションに於いては、活発な情報交換が行われた。

#### 平成18年度漏水防止講座（第2回：8月30日～9月1日）

水道事業及び賛助会員の漏水防止に従事する技術職員約90名の参加を得て、東京都水道局研修・開発センターにおいて研修会を実施した。第1日目及び第2日目に「漏水防止概論」、「漏水防止の現状と課題」、「漏水防止作業」、「漏水探知技術」、「これからの漏水防止」について講義があり、第3日目には、漏水防止関連機器を使っての現地研修を行った。

#### 平成18年度水道技術者研修会（初級コース：9月5日～9月15日）

正会員及び賛助会員の技術職員（水道歴概ね3年未満）の方々約40名の参加を得て、「水道経営」「水道計画」「水道基礎工学」「取水・貯水施設」「導・送・配水施設」「浄水施設」「漏水防止」「計装設備」「電気設備」「機械設備」「水質管理」「水質検査」「給水装置」「水道技術の現状と課題」について研修を実施した。